

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	大室地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県	(栃木県) 90000	1	平成 25 年度	平成 25 年度
日光市	(日光市) 92070		～平成 27 年度	～平成 26 年度
活性化計画の区域				
大室地区（栃木県日光市） 大室地区活性化計画は、栃木県日光市大室地区の受益 85.6ha を計画区域とし、農業用排水施設を整備し機能確保することで、生産性の高い農業基盤を確立し、農業所得の増加、農家の経営意欲の向上による安定した農業経営の持続、展開を図り、農家戸数の減少を抑制し、当地域の定住化を図る。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備 考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	85.6ha	85.6ha	100	

(コメント) 計画作成時における目標値を 100%達成できた。 また、当該地区の農家戸数を平成 24 年度 138 戸(農家台帳調べ)に対して平成 27 年度 127 戸の 11 戸減に留めることを目標に定めた結果、平成 27 年度 156 戸の 18 戸増となった。 当該地区の整備により生産性の高い農業基盤が確立されたことで、今後においても地域住民の定住化促進が期待できる。
--

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農業用排水施設	管路工 L=656m 揚水機工 1 基		日光市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
大室・矢野口地区パイプライン維持管理組合	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年 3 月 31 日
事業の効果			
農業用排水施設（パイプライン）の整備により、良好な水管理、安定した水の供給が確立したことで、維持管理費の軽減とともに農業生産性の向上に効果があった。			

3 総合評価

(コメント)

[日光市]

本事業により農業用水の安定確保および維持管理の軽減が図られ、農家の生産意欲の向上と農業経営の安定が期待できる。

[栃木県]

本事業により農業用水施設が整備された結果、維持管理の軽減とともに農業用水の安定供給が図られ、今後とも、安定した農業経営が期待できる。

4 第三者の意見

(コメント)

当施設の整備により、効率的な維持管理及び労力等の節減等が図れ、将来の農業経営に対し期待が持てる。